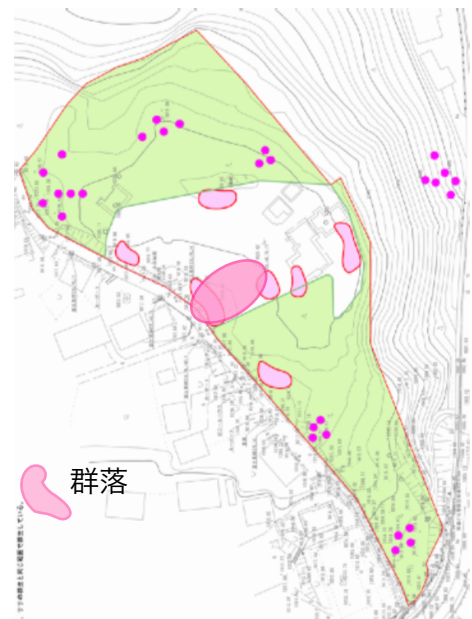


ヤマユリ

消滅の危機にある
富士見最後の自生地を見ておこう

2021年7月19日咲き始めました。この暑さで一気に咲き始めます。7月24日頃からが見頃とされます。
帰去来荘は例年通りですが、白林荘のヤマユリは動物の食害、草刈り等でわずかしか咲いていません。

MAP1を参照



ヤマユリー口メモ

どんな植物

生育地：日本原産で北陸地方を除く本州の近畿地方以北の山地に分布。山地の林の縁や草地など半日日陰～日向で、適度に湿り気のある土壌を好む。

繁殖：種子は翌年の春に発芽せず、その年の夏を越して秋になってから発芽する。発芽から開花までには少なくとも5年。株が古いほど多くの花をつける。

ユリ根：食用になる。漢方薬としても用いられる。

夏季の下草刈は厳禁

(放任された帰去来荘はヤマユリが増え、白林荘のヤマユリは激減している)

- ①自生地には、大きく茎立ちしたヤマユリの周辺に3cm～30cm程度に生長した2、3年の若株がたくさんある。夏季に下草刈りをすると、この若株を刈り取ってしまい、球根の生長を止める。これが繰り返されると、やがてヤマユリは消滅してしまう。
- ②山野の動植物は共生している。ヤマユリのみを残して周りの草木を根元から刈り取ると、そこに生息していた昆虫類は、行き場を失い残されたヤマユリを集中攻撃し、病害虫に冒されてしまう。
- ③ヤマユリの育つ環境は、土壌に適度の湿り気が必要。夏の直射日光から守ってくれる下草がないと地温が上がり株が弱ってしまう。

ヤマユリを保護している自治体

- ・国営武蔵丘陵森林公園 園内全体で約1万株が自生し、うち約三千株が開花
- ・八王子市は市の花とし、公園に積極的に植栽
- ・シンボルフラワーとしている自治体：

八王子市、神奈川県の花、山梨県大月市初狩の駅の南側に自生地、道志村、千葉県袖ヶ浦市、茨城県行方市、真壁町（現桜川市）、栃木県益子町、群馬県中之条町、長野県御代田町「やまゆり公園」2014年『第14回全国やまゆりサミットinみよた』、福島県月舘町（現伊達市）、など。

保護条例

長野県が希少野生植物に指定している。

指定理由は、里山に生育する日本固有種で、園芸を目的とした採取圧により、その個体数が減少しつつあり、特に保護を図る必要があるため。また、県民から保護の要請が高く、かつ、県民主体の保護回復活動が行われており、今後も期待されるため。

長野県希少野生動植物保護条例

第11条（捕獲等の届出）

知事は、・・・届出があった場合において、・・・捕獲等が指定希少野生動植物の保護に支障を及ぼすおそれがあると認められるときは、・・・捕獲等をするを禁止し、若しくは制限し、又は必要な措置を執るべきことを命ずることができる。